

SIHD

REPORT

池田泉州ホールディングス
ミニディスクロージャー誌

2018.3

- P. 1 ご挨拶
- P. 3 第4次中期経営計画スタート
- P. 7 企業価値の向上を支えるESG課題への取り組み
- P.11 2017年度の業績
- P.12 株主の皆さまへ
- P.14 会社概要

地域へのたゆまぬ貢献

経営理念

『幅広いご縁』と『進取の精神』を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に『愛される』金融グループを目指します。

経営方針

- 1 人と人とのふれあいを大切にし、誠実で親しみやすく、お客様から最も『信頼される』金融グループを創ります。
- 2 情報収集と時代の先取りに励み、先進的で高品質なサービスの提供によって、地域での存在感が最も高い金融グループを創ります。
- 3 健全な財務体質、高い収益力、経営効率の優位性を持つとともに、透明性の高い経営を行い、株主の信頼に応えます。
- 4 産・学・官のネットワークを活用し、様々なマッチングを通して、『地域との共生』を進めます。
- 5 法令やルールを厳守し、環境に配慮した企業活動を行うことによって、社会からの信頼向上に努めます。
- 6 グループ行員に、自由闊達に能力を発揮しまた能力向上を図れる職場を提供するとともに、よき市民としての成長を支援していきます。

皆さまには、平素より池田泉州ホールディングスグループをお引き立て賜り、厚くお礼を申し上げます。このたび、池田泉州ホールディングス社長および池田泉州銀行頭取に就任いたしました。皆さまのご期待にお応えできますよう、精いっぱい努めてまいりますので、ご支援のほど、お願い申し上げます。

弊社を取り巻く環境は、人口減少や首都圏への一極集中といった構造的な課題に加え、海外情勢の不透明感の高まりや国内のマイナス金利政策の長期化、ICT技術の急速な進展など、目まぐるしく変化しております。こうした環境変化に対応するため、私どもは第3次中期経営計画を前倒しで終了し、足元の3カ年を将来に向けた体質強化期間と位置付けて、「第4次中期経営計画」を策定いたしました。

「第4次中期経営計画」では、次世代に向けた構造転換を通じ、本業利益を核とする筋肉質な収益構造への転換を目指しており、中期経営計画の達成に向けて役職員一同研鑽努力してまいります。

そして、地域貢献へのたゆまぬ取組みを通じて、地域の皆さまに「愛される」金融グループを目指してまいります。

今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2018年6月
取締役社長CEO

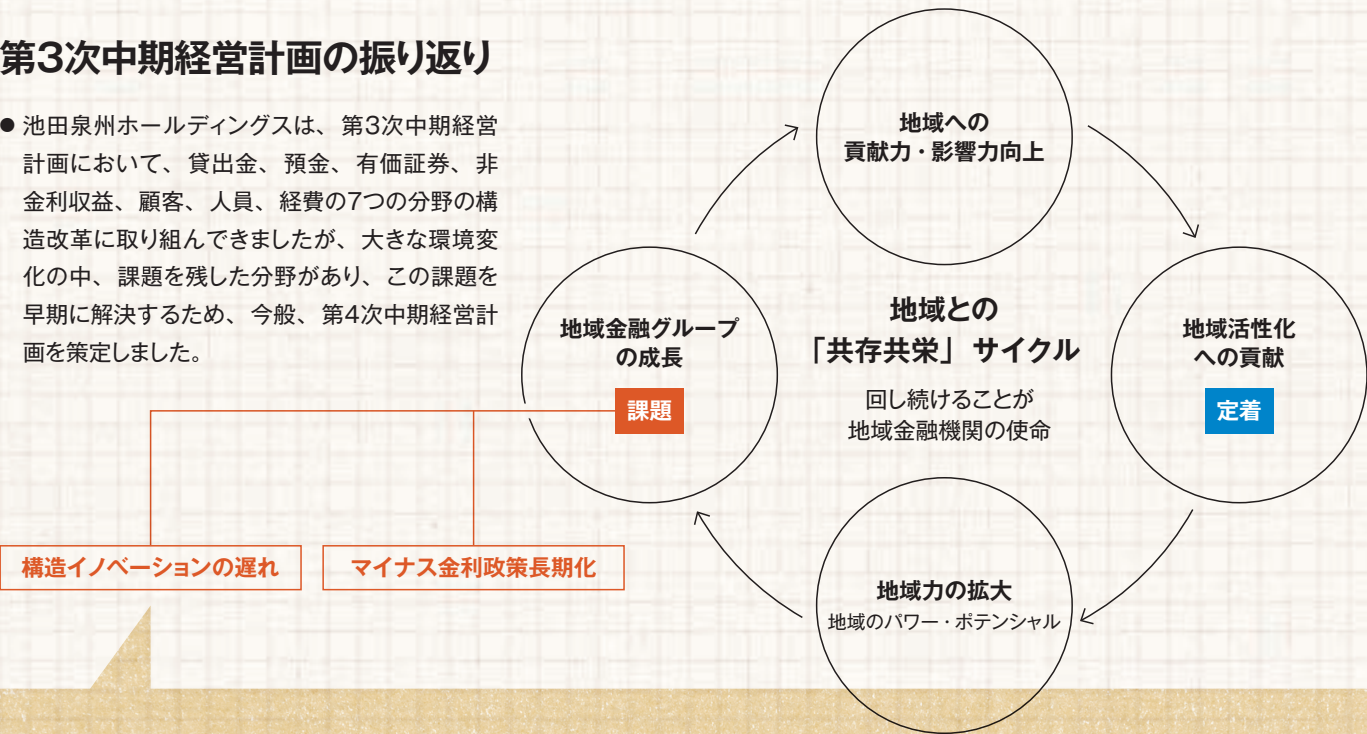
鵜川 淳



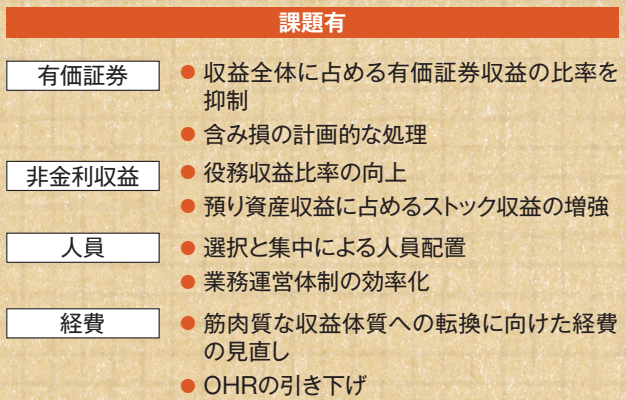
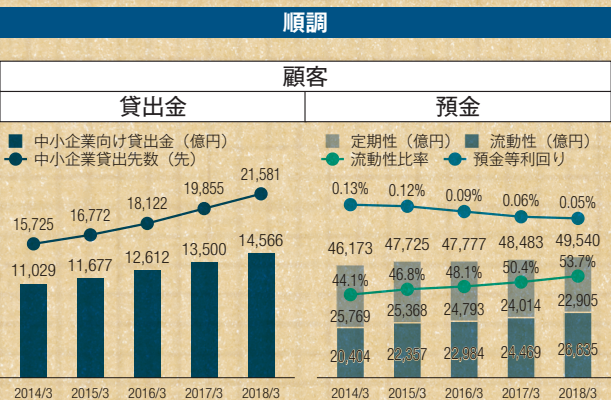
第4次中期経営計画スタート

第3次中期経営計画の振り返り

●池田泉州ホールディングスは、第3次中期経営計画において、貸出金、預金、有価証券、非金利収益、顧客、人員、経費の7つの分野の構造改革に取り組んできましたが、大きな環境変化の中、課題を残した分野があり、この課題を早期に解決するため、今般、第4次中期経営計画を策定しました。

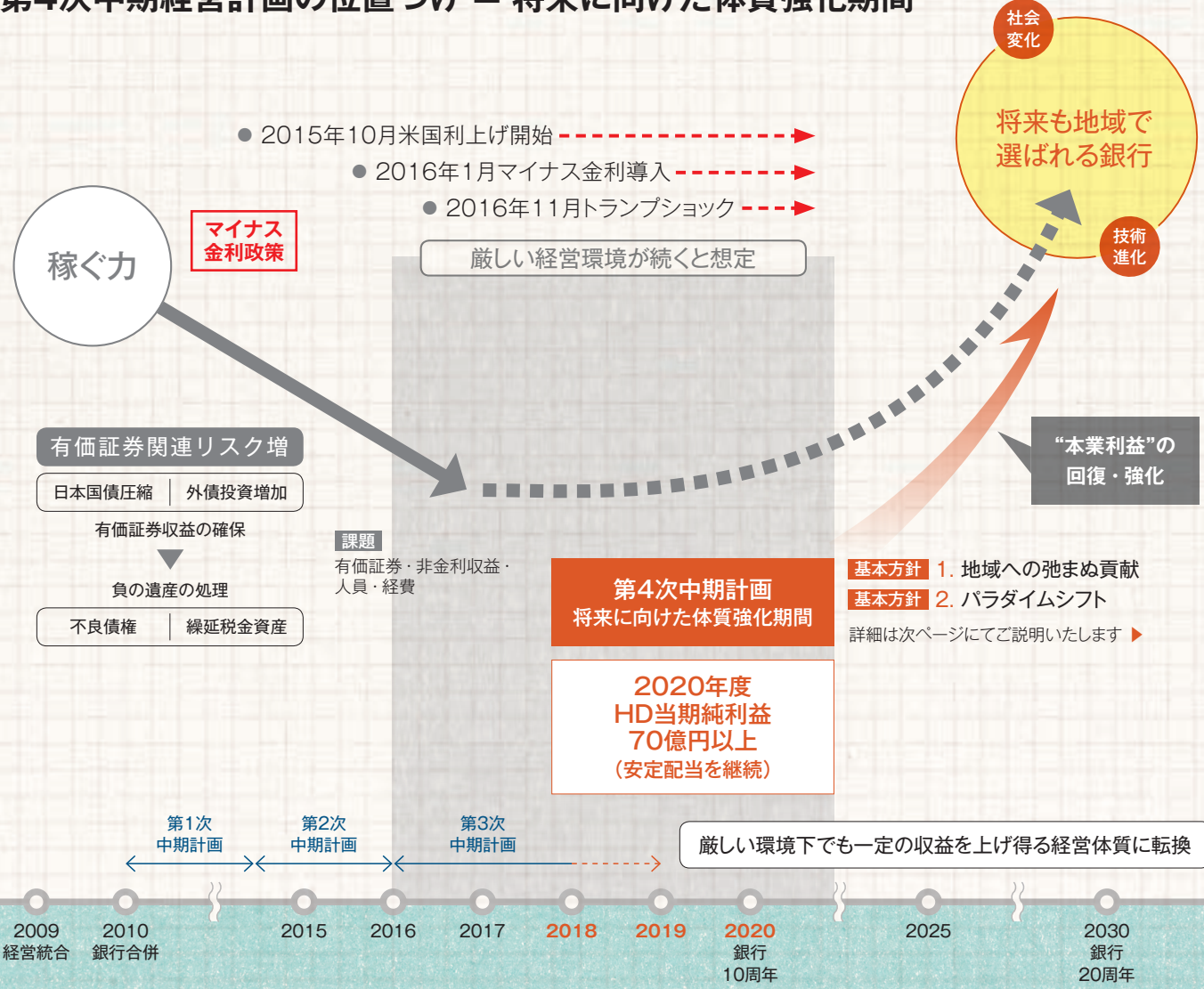


構造イノベーションの遅れ
マイナス金利政策長期化



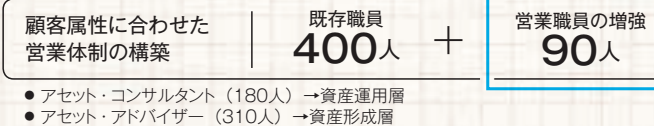
●私どもは、第4次中期経営計画を「将来に向けた体質強化期間」と位置づけ、この計画期間で、収益構造の大きな見直しに着手いたします。将来に向けて、“本業利益”を核とした収益構造への転換を図り、将来も地域で選ばれる銀行を目指してまいります。

第4次中期経営計画の位置づけ = 将来に向けた体質強化期間

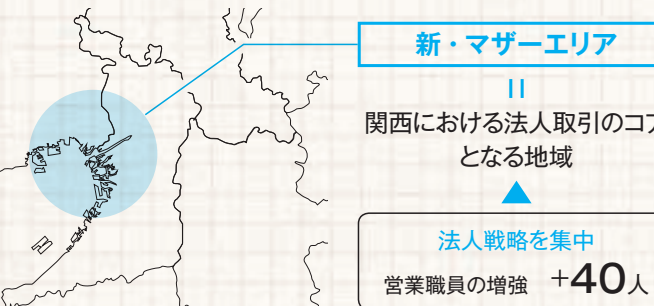


第4次中期経営計画の概要

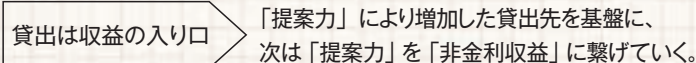
● 個人戦略の強化（預り資産推進体制の見直し）



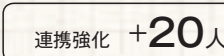
● 法人戦略の強化（新・マザーマーケットの更なる深堀）



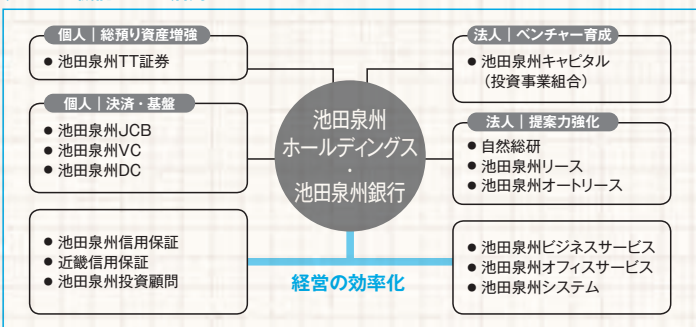
● 強化・新設する「法人役務収益」



● 戦略子会社（証券・リース・キャピタル・カード）の活用



グループ機能のフル活用



基本方針 1

地域への弛まぬ貢献

好循環サイクルの確立

1 提案力の更なる強化

- 初年度に営業人員増員の約9割を先行投入
- グループ機能をフル活用

2 地域活性化支援ビジネス強化

- 地域が抱える課題解決に貢献
- 地域の自治体とのWin-Win関係

3 ライフステージに応じた提案と コンサルティングの実践

- 法人：企業のライフステージに応じた商品・サービスの提案
- 個人：シルバー層に注力したニーズの発掘と
きめ細かな提案

基本方針 2

パラダイムシフト

次世代に向けた構造転換

1 人員配置

- 業務効率化、組織スリム化により営業担当者を増員（150名）
- 戦略子会社への出向者増員

2 チャンネル戦略

- ニーズに応じた多様なチャネルの構築

3 オペレーション

- 全業務でICTを徹底活用

4 経費（OHR）

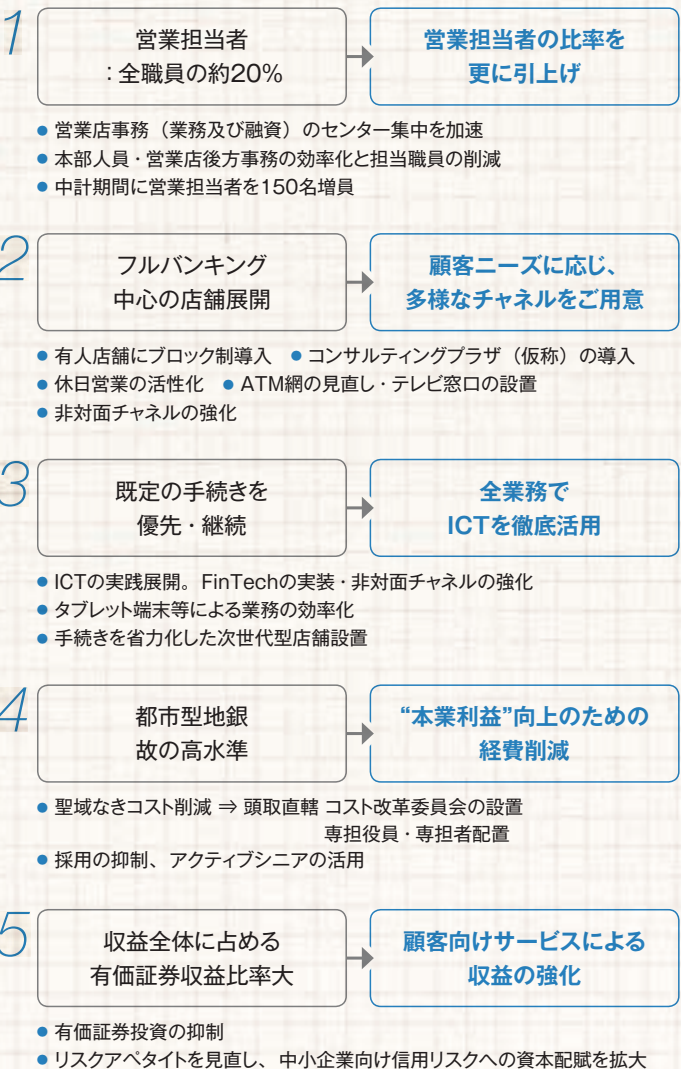
- “本業利益”向上のための経費削減

5 収益構造

- 顧客向けサービスによる収益の強化
- 有価証券投資の抑制

これまで

目指す姿



企業価値の向上を支える ESG課題への取り組み



池田泉州ホールディングスグループでは、ESG（環境・社会・ガバナンス）課題への取り組みを通じて、持続可能な地域社会の形成に取り組んでまいります。

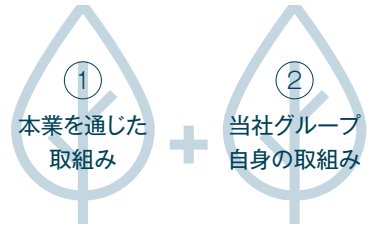
池田泉州ホールディングスの考えるESG

私どもは、地域の持続的な成長があって初めて当社グループも成長できるとの考えの下、地域社会のESG課題の解決に積極的に取り組んでいきます。



環境とともに次世代へ

池田泉州ホールディングスグループでは、本業を通じた支援と当社グループ自身の取り組みの両面から地域の環境保全に貢献していきます。



1

商品・サービスを通じた環境保全活動

法人

- 事業者向けの「省エネ」「創エネ」等、環境に関する各種セミナーの開催
- 環境応援ローン、環境応援融資ファンドの取扱い
- 環境格付融資

個人

- 平日朝のATM利用手数料無料化
～サマータイムの応援と電力ピーク時の節電
- 太陽光発電ローン等、各種環境配慮型融資商品の取扱い
- 池田泉州TT証券によるグリーンボンドの取扱い
- 池田泉州TT証券によるサステナブル・ディベロップメント・ボンドの取扱い

PICK UP! 商品を通じた環境保全活動

	環境に配慮した商品	取扱累計
池田泉州銀行	環境応援ローン	110.1億円
	環境応援融資ファンド	96.7億円
池田泉州TT証券	グリーンボンド	8.9億円
	サステナブル・ディベロップメント・ボンド	9.1億円

(2018年3月末日現在)

2

池田泉州ホールディングス自身の取り組み

- 環境に配慮した店舗づくり（太陽光発電・屋上緑化）
- 職員ボランティアによる環境保全活動
- エコスコープ（温室効果ガス排出量）の低減を意識した取り組み
 - ≫ 省エネ（節電）への取り組み
 - ≫ タブレット活用等によるペーパーレス化の推進、再生紙の活用等の紙資源の節減
 - ≫ 燃料電池自動車の導入

PICK UP! 環境に配慮した店舗づくり



太陽光発電・屋上緑化等
環境配慮型店舗を順次設置

◀ 東成支店

PICK UP! 職員ボランティアによる環境保全活動



2008年度から、大阪府が主催する環境保全活動（植樹・下草刈）にボランティアとして職員とその家族が参加（毎年春・秋）。今年で11年目の取り組み



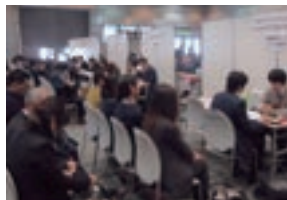
社会とともに次世代へ

池田泉州ホールディングスグループでは、「地域との共存共栄」を目指し、地域・社会における課題解決に資する取組みを進めております。

1

地域創生へ向けた商談会の継続的实施

2018年2月、池田泉州銀行+9商工会議所コラボ企画「ビジネス商談会」を開催しました。2013年にスタートしたこの商談会は今年で5回目となり、9商工会議所（堺・和泉・泉大津・泉佐野・貝塚・岸和田・高石・松原・八尾）と連携し、小売・通販・卸売等のパイヤーに対し、販路拡大を希望する地元企業が自社商品のPRを行いました。



● 商談会開催実績

開催日	2013年 6月27日	2014年 6月19日	2015年 6月17日	2016年 6月15日	2018年 2月14日
パイヤー数	1社	6社	21社	18社	20社
来場企業数	30社	86社	201社	258社	206社
商談件数	30件	220件	882件	1,083件	734件

2

国際博覧会（2025年）の誘致活動への協力



池田泉州銀行は、2025日本万国博覧会誘致委員会「オフィシャルパートナー」として、万博誘致を応援しております。



梅田支店 ショーウィンドウ



なんば駅 広告

3

女性初の役員が誕生

池田泉州ホールディングスでは、多様な人材の活躍により、企業価値を向上させるため、ダイバーシティ推進に取り組んでおりますが、この度、子会社である池田泉州銀行で女性初となる執行役員が誕生しました。



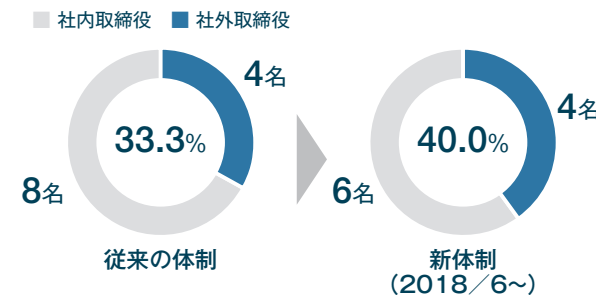
持続可能な成長の礎となるガバナンス態勢

池田泉州ホールディングスグループでは、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るため、コーポレート・ガバナンスの充実に取り組んでおります。

1

取締役会における社外取締役比率の向上

池田泉州ホールディングスでは、2018年6月26日より取締役を2名減らし、社内取締役6名・社外取締役4名の体制にしました。これにより、社外取締役比率は40%になりました。



2

相談役設置に関する規定の削除

池田泉州ホールディングスでは、コーポレートガバナンス体制強化の観点から、経営のより一層の透明性を高めるため、当社及び子会社である池田泉州銀行の相談役制度を廃止しました。

● 定款変更の内容

変更前	変更後
■ 相談役 第38条 取締役会は、その決議によって相談役を置くことができる。	第38条 削除

関西SDGsプラットフォームへ参加!

「関西SDGsプラットフォーム」とは、国連持続可能な開発サミットで採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向けて、関西の民間企業、市民団体・NPO、大学・研究機関、自治体・政府機関が参加し設立されたプラットフォームで、当社子会社である池田泉州銀行も設立時より参加しております。当社グループでは、このような活動を通して、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



2017年度の業績

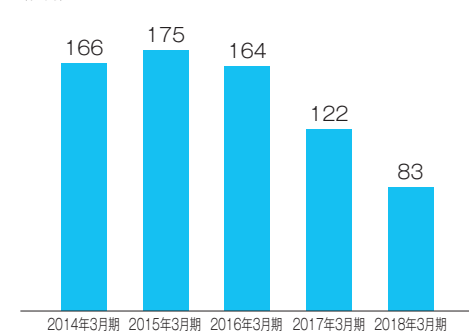
業績ハイライト

池田泉州ホールディングスグループ

親会社株主に帰属する

当期純利益 (持株会社連結)

83億円 (前年同期比
-39億円)

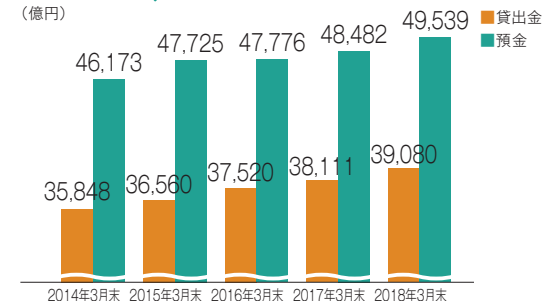


池田泉州銀行
貸出金残高

3兆9,080億円 (前年同期比
+969億円)

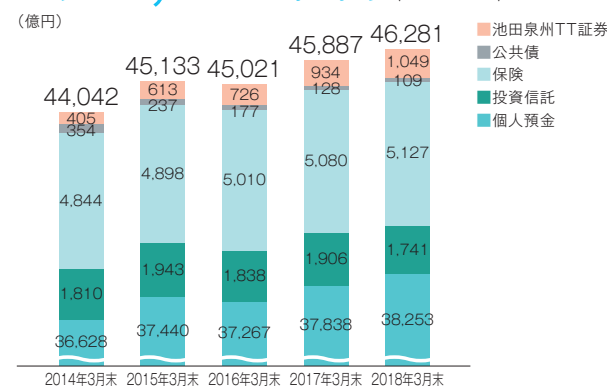
預金残高

4兆9,539億円 (前年同期比
+1,057億円)



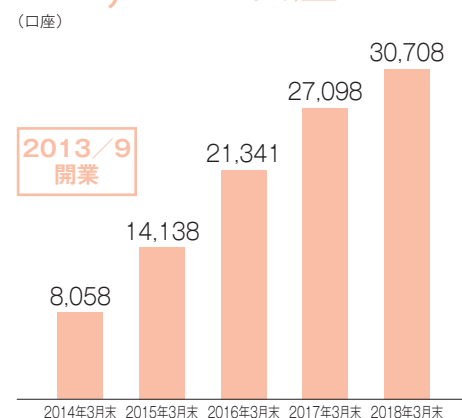
個人総預り資産残高 (銀行単体+証券子会社)

4兆6,281億円 (前年同期比
+394億円)



池田泉州TT証券
証券口座数

30,708口座 (前年同期比
+3,610口座)



株主の皆さまへ

池田泉州ホールディングスは、株主の皆さまとの対話の充実を、重要な経営課題と位置づけております。株主の皆さまに、当社の業績や日頃の活動などをご説明し、当社への理解を深めていただくとともに、皆さまからのご意見を経営に生かしてまいります。

株主懇談会

池田泉州ホールディングスでは、株主の皆さまとの対話の場として、株主懇談会を開催しております。昨年は、12月5日・7日に開催、近況のご報告・外部講師による講演、株主の皆さまとの懇話会を行いました。本年も12月5日(梅田)、12月7日(難波)の2回にわけて開催する予定です。



株主懇談会で寄せられた株主さまの お声

株主懇談会では、株主の皆さまから100件以上のご意見・ご要望をいただきました。その中で、特に多かったご意見をご紹介します。

- ・配当利回りは有難い。地元の支店を以前より利用している。引続き、地元銀行として頑張ってもらいたい。
- ・株価が下がって配当性向は上がっているが、株主としては配当性向の向上よりも株価を上げてほしい。
- ・現状の配当で満足しているわけではない。他社にはもっと配当率の高い会社もある。
- ・純利益が右肩下がりなので心配。マス取引より富裕層に重点を絞って、手数料収入を強化したほうがいいのではないか。
- ・金利収入が減っているのが気になる。何とか頑張ってもらいたい。 など

これからも当社は、株主の皆さまのご意見・ご要望を経営に役立てていきます。ご意見・ご要望があれば、ぜひお寄せください。

個人投資家向け会社説明会

池田泉州ホールディングスでは、地元の投資家の皆さまに、当社の経営戦略やビジネスモデル、業績などをよく知ってもらい、ファンになっていただくことを目的に、さまざまな形で個人投資家向け会社説明会を開催しております。



株主優待制度のご案内

株主の皆さまの日頃のご支援にお応えべく、株主優待制度をご用意しております。

地域ブランド発信の想いを込めて、関西各地で愛されてきた自慢の食材や、長い伝統を誇る地場の名品などを多数取り揃えたカタログギフトの中から選びいただけます。

とっておきの地域特産品等をラインナップ！



保有株数	保有期間	優待内容			
10,000株以上	3年以上	株主優待カタログ（地域特産品等）	10,000円相当	および	株主優待定期預金 (0.1%の金利アップ クーポン)
	3年未満	株主優待カタログ（地域特産品等）	5,000円相当		
6,000株以上 10,000株未満	3年以上	株主優待カタログ（地域特産品等）	5,000円相当	いずれかを選択	
	3年未満	株主優待カタログ（地域特産品等）	3,000円相当		
2,000株以上 6,000株未満	3年以上	株主優待カタログ（地域特産品等）	3,000円相当		
	3年未満	株主優待カタログ（地域特産品等）	2,000円相当		
200株以上 2,000株未満	—	株主優待定期預金（0.1%の金利アップクーポン）			

▶3年以上継続保有の確認は、直近の3月31日を基準として遡り、毎年3月31日及び9月30日の当社の株主名簿に同一株主番号で連続して7回記載または記録されていることをもって判定いたします。

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領 株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日
公告掲載方法	電子公告により行います。 ■公告掲載URL http://www.senshuikeda-hd.co.jp/ （ただし、事故その他やむを得ない事由により 電子公告を行うことができない場合は、産業 経済新聞に掲載して行います。）
単元株式数	100株

株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 ☎ 0120-094-777
上場証券取引所	東京証券取引所

各種お手続きについて、詳しくは三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページをご照会ください。

▶ <https://www.tr.mufig.jp/daikou/>

配当金の受け取り口座（ゆうちょ銀行）追加のご案内

当社は従来からの配当金のお受取方法に加え、ゆうちょ銀行の貯金口座への振込みが可能となりました。

詳細については、証券会社の口座に株式を保有されている株主さまは株主さまの口座のある証券会社に、特別口座に株式を保有されている株主さまは上記の三菱UFJ信託銀行株式会社大阪証券代行部にご連絡ください。

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

マイナンバー制度（※）とは、国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

（※）行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。

このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書 ● 配当金に関する支払調書 ● 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

会社概要

Profile（2018年3月末日現在）

■ 池田泉州ホールディングス

設 立 日 2009年10月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資 本 金 1,029億円
従 業 員 数 116名
上場取引所 東京証券取引所

■ 池田泉州銀行

設 立 日 1951年9月1日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資 本 金 613億円
預 金 4兆9,539億円
貸 出 金 3兆9,080億円
店 舗 数 141ヵ店
従 業 員 数 2,537名
格 付 格付投資情報センター A-
日本格付研究所 A-

■ 池田泉州ＴＴ証券

設 立 日 2013年1月30日
本社所在地 大阪市北区茶屋町
18番14号
資 本 金 12億5,000万円
預り資産残高 1,199億円
店 舗 数 4ヵ店
従 業 員 数 109名

<池田泉州ホールディングス 取締役・監査役>（2018年6月26日現在）

代表取締役会長	太田 享之	取 締 役	井上 慎治	監 査 役（常勤）	青柳 茂
代表取締役社長兼CEO	鵜川 淳	取 締 役（社外）	平松 一夫	監 査 役（常勤）	川上 晋
取 締 役	井上 基	取 締 役（社外）	古川 実	監 査 役（社外）	佐々木 敏昭
取 締 役	前野 博生	取 締 役（社外）	小山 孝男	監 査 役（社外）	森 信 静治
取 締 役	細見 恭樹	取 締 役（社外）	山澤 倶和	監 査 役（社外）	中西 孝平

池田泉州ホールディングスの

WEBサイトをリニューアル！

トップページ



財務・IR情報



ESG関連項目



池田泉州ホールディングス ウェブサイト

<http://www.senshuikeda-hd.co.jp/index.html>

池田泉州ホールディングスでは、当社グループの日々の活動や業績・財務情報等をウェブサイトを通じて、皆さまにお知らせしております。今般、よりわかりやすくウェブサイトをリニューアルしましたので、是非ご覧ください。

✓ 池田泉州ホールディングスのWEBサイトで
池田泉州銀行・池田泉州TT証券の
プレスリリースもチェック！

✓ ESG関連項目もまとめてお知らせ！



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C022915